

江差町立南が丘小学校



かけはし

【本年度の重点教育目標】

『学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成』

〔笑顔・信頼〕〔学び合い・高め合い〕〔習慣・継続〕

Tel 0139-52-0524 Fax 0139-52-5489

「しっかりと考えた行動を」

江差町立南が丘小学校長 吉川 聖

4月の始業式から授業日数73日、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、制限のある中で教育活動が行われてきました。しかし子どもたちは「今できることをしっかりと考え」ながら、何事も全力で頑張った73日間であったのではないのでしょうか。この間、保護者・地域の皆様には、南が丘小学校の教育活動に対し、ご理解・ご支援を賜り、誠にありがとうございました。併せて学校は、明日から夏休みとなります。今年度は、東京オリンピックに関わる休日等の関係で、26日間の夏休みとなります。子どもたちが、安全で楽しい、充実した休みとなるよう、保護者・地域の皆様のご協力をお願いいたします。

さて7月12日、南が丘小学校では、津波を想定した避難訓練を実施しました。北海道南西沖地震発生から28年目の日です。

平成5年7月12日。当時私は、北檜山町（現せたな町）で勤務していました。その日は、朝から曇りつなない晴天でした。私は、この日の午前中に「ふるさとエアーク」という町が企画した行事で、当時の担任していた6年生の児童と一緒にヘリコプターに搭乗し、田畑に囲まれ、自然豊かな地域の美しさに感動したことが今でも忘れられません。

その日の夜です。疲れていつもより早めに床に就いた私は、家に何かがつぶったようなとてつもなく強い衝撃とその後の大きな揺れに、ベットから飛び起き、必死に真っ暗な外に出ました（その時から数カ月、寝室のドアをあけ、玄関がいつでも見られるようにして寝ることが習慣となりました）。

翌朝、ニュースで見た奥尻島の様子や自分の住んでいた地域の道路の陥没などから、人生で初めて、地震・津波の恐ろしさを痛切に感じました。

その後、私は、奥尻島での勤務も経験しました。そこには、避難用に日常的に学校の各教室に設置されている児童用のヘルメットや日常的に防災を意識した取組等、被災地だからこそその防災教育が行われていました。「自分の命は自分で守る」という「自助」の意識と「共に助け合う」という「共助」の意識。これは、北海道南西沖地震で大きな被害を受けた町だからこそ、命を守ることを真剣に考えたことで身に付いた意識なのかもしれません。

今年度の南が丘小学校の重点教育目標は「学習したことをもとに考え、自ら実行できる子どもの育成」です。「なぜ、その考えになるのか」をしっかりと考え「実行する」力を身に付けたいと考えています。今回の避難訓練で子どもたちに伝えたかったのもそこです。「なぜ、高台に逃げなければならないのか」、「更に高い津波が来たらどうしなければならないのか」、「放課後、遊んでいる時に大きな地震が来たらどうするのか」、「逃げるときに、車がたくさん道路を横切ったらどうするのか」等々。「しっかりと考えた行動」が自分の生活をよりよいものとすると同時に、時には自分たちの大切な命を守ることとなります。

第2回参観日開催

7月9日（金）、第2回参観日を開催いたしました。今回も密を避けるため、教室内での参観を5名までとし、保護者同士で自主的に入れ替わっていただき、無事終了することができました。

今回は、4月から確実に歩みを進めてきた子供たちの様子を見ていただきました。1年生も正しい姿勢でしっかり話を聞けるようになってきました。どの学年も効率良くICTを活用した授業を公開させていただきました。学年によってはタブレットをつかって課題を追究したり、互いの意見を交流し合う学習も参観してもらいました。まだまだ有効的な活用とは言えなかったと思いますが、今後も積極的に推進して参ります。参観後には感染対策を徹底して学級レクを行ったクラスもありました。ご協力有難うございました。



オリバーさん、有難うございました

7月7日（水）、ALTのオリバーさんとの最後の授業を行いました。江差で外国語指導授業助手として2年間ご指導してもらいました。

最上学年の6年生は英語で七夕について説明したり、日本の祭りについて伝えたそうです。また、折り紙好きのオリバーさんのために作った絵本と■■■■君が折り紙で作ったペガサスをプレゼントし、感謝を伝えました。

短い期間でしたが、有難うございました。



夏休みのくらしについて

○学習について

- ・家庭でお子さんに合った学習計画を相談して決めましょう
- *7月26・27日は、「夏の学習会」が予定されています

○生活について

- ・生活のリズムを崩さないようにしましょう
- ・安全な生活と非行の防止に努めましょう
- ・情報通信機器の約束を守りましょう

*右図参照

○健康について

- ・規則正しい生活をしましょう
- ・けがや病気の治療をしましょう
- ・体をきたえましょう
- ・毎日検温して、結果を記入しましょう
- ・感染予防に努め、外出の際はマスクの着用、手洗いを徹底しましょう

夏休み中においても、各ご家庭で『新しい生活様式』の取組をお願いいたします



「生活習慣の乱れ」や「ネット依存」、「個人情報流出」、「安易な書き込み等によるトラブル」等の危険性から子どもたちを守り、望ましい生活習慣の定着を目指すために、江差中学校区トライアングルサポート「共通ルール」や「南小ネットトラブル三か条」があります。

トライアングルサポート共通ルール

- ①夜9時になったら保護者へ預けます。
- ②使用時間帯・使用時間を決める。

南小ネットトラブル三か条

- ①スマホや携帯等（DS等通信型ゲーム機を含む）を持たせる場合は、必ずルールや約束を決め、守れないときは使用を制限する。
- ②夜9時以降は、目の届く場所に置かせるなど、保護者が預かるようにする。
- ③有害サイトを制限するフィルタリングサービスを必ず受ける。（※ペアレンタルコントロールも積極的に活用しましょう。）

保体委員会レク

～〇×クイズで健康モリモリ～



7月2日（金）、保体委員会主催のレクが行われ、健康に関する事を〇×クイズを通して学習を深めました。

問題「手洗いは、30秒すべきである」、問題「朝遅くても6時45分までに起きると良い」など、楽しみながら知識を深めました。

また、6日（火）には児童会事務局によるレクが行われ、「ソーシャル列車」を行いました。児童会活動を通して児童による主体的・自治的な取組が創出し、『新しい生活様式』の定着が図られております。夏休み中も手洗いの励行をお願いします。

ご来校有難うございました

7月6日（火）、檜山教育局より局長 近藤 史郎様、次長 新居 雅人様が来校されました。学校長より今年度の経営方針等を説明させていただき、各学級の授業参観をした後、指導・助言を頂きました。有難うございました



楽しかった『七夕集会』

7月7日（水）、2年生の皆さんが1年生を招待して『七夕集会』を企画してくれました。ペープサートで「七夕物語」を披露してくれました。また、「七夕宝さがし」や「七夕バスケット」なども用意し、1年生の皆さんに楽しんでもらいました。2年生の皆さんもテキパキと司会・進行し、1年生の喜ぶ姿に喜びを感じていたようです。

また、児童玄関前には、増田先生がとってきた笹竹が飾られ、全校児童のみなさんが短冊に願い事を書いて下げました。「コロナが収束しますように！」とか、「〇〇が上手くなりますように！」を願いを込めて飾られました。叶うといいですね。



第1回PTA専門委員会開催

7月8日（金）、第1回PTA専門委員会を開催し、役員を選出や今年度の活動計画について話し合いがもたれました。昨年度はコロナ禍の影響によりかなり縮小されてしまいましたが、今年度は子供たちのためにできることを粛々と進めて参ります。研修委員会は、会議終了後、ベルマークの選別作業も行いました。コロナで活動も制限され、例年通りの活動とはならないかもしれませんが、互いに無理することなく、できることを着実に進めていけるようお願いいたします。



今年度の学級・PTA役員を紹介します

委員長◎ 副委員長○ (敬称 略)

	学年部長	研修委員会	広報委員会
1学年			
2学年			
3学年			
4学年			
5学年			
6学年			

8月の行事予定

- 8日（日） 山の日
- 9日（月） 振替休日
- 11日（水）～13日（金） 学校閉庁日
- 16日（月） 夏季休業最終日
- 17日（火） 午前授業 全校集会（1h）【給食なし】
- 18日（水） プール授業（5年） 職員会議
- 19日（木） 修学旅行（1日目）
夏休み作品展（～3日まで）
- 20日（金） 修学旅行（2日目）
- 23日（月） 委員会
- 24日（火） 宿泊研修（1日目） プール授業（3・4年）
- 25日（水） 宿泊研修（2日目） プール授業（6年）
青少年健全育成推進会校区内一斉挨拶運動
- 26日（木） 全校朝会（2・4年夏の思い出発表）
午前授業 【給食あり】
- 27日（金） 納入日
- 30日（月） 委員会（前期最終）



密を避け、久しぶりの水泳授業

暑い日が続いておりますが、今年度は3年生以上を対象に2回の水泳学習を予定し、第1回目の学習を行いました。例年より実施回数が少なく、水泳技術の向上とはならないかもしれませんが、子供たちの健康と安全を第一とし、健康増進と水難事故防止の観点から実施しております。子供たちも連日の暑さを吹き飛ばすかのように水に親しみながら泳法を身に付けておりました。夏季休業中、海で泳ぐ際は、水難事故には十分気をつけて下さい。特に離岸流には細心の注意をお願いします。



お盆はこへ避難 自分の命は自分で守る

7月12日（月）、28年前に起きた南西沖地震の日に合わせて津波を想定した避難訓練を行いました。

2時間目の授業中、地震を知らせる警報ベルを鳴らし、担任の先生の指示のもと安全な体勢（机の下に隠れる）をとり、そのあと、児童玄関前に避難してもらいました。「お・は・し・も」を守り、素早く避難することができました。さらに大きな津波が発生したという想定で、横断歩道を渡った信号機前駐車場に避難する訓練にも取り組みました。ここ数年、想定を超える災害が相次いで起こっています。吉川校長先生から「自分の命は自分で守り、より高いところ高いところへと避難してください。」とお話がありました。今回も児童のみなさんは真剣な表情で訓練に臨んでいましたが、ご家庭でも家族が不在時の避難方法（避難経路・避難場所など）を確認しておいて下さい。いざという時のために家族みんなで確認しておくことが重要です。

